

ここなら安心  
観察スポット

IK-02

# 北広島市 輪厚



アクセス



【地層ができた時代】約150万年～4万年前（新生代第四紀）

## ここがオススメ！

水のはたらき	★★★★
火山のはたらき	★★★
生き物の痕跡	★★★
地層の広がり	★★★
大地の変動	★★★

### 地層の概要

この地点では、露頭に向かって右端から、約150～100万年前の貝化石を含む砂・泥岩層を最下位に、それを不整合に覆う礫岩層、4万年前の支笏カルデラ形成に伴った噴火による厚い火砕流堆積物、それらが流水により再堆積した湖沼性の堆積物をみることができます。

露頭右端の赤茶けた地層は、この地点でもっとも古い地層で、裏の沢層とよばれており、ホタテ貝などの寒流系の化石を発掘することができます。

化石のとれる地点から50mほど左手に進むと、裏の沢層を、礫層が不整合に覆う様子を見ることができます。裏の沢層のほぼ水平に見える構造を斜めに削って堆積している様子がわかります。

さらに礫層の上には、この地点の露頭のほ

とんどを構成する支笏軽石流堆積物が覆っています。この層は、支笏湖のもととなる支笏カルデラを形成した大噴火により噴出した火砕流の堆積物です。木材のような軽石が含まれています。また、上部がピンク色に変色しているのは、堆積時に空気と触れて、堆積物中の鉄分が酸化したことを示します。

露頭中央の作業道を登り、道なりに左側へ登り進むと、露頭左手の最上部に行くことができ、ここでは、火砕流堆積物などが流水で運ばれ再堆積した、細かい縞模様のある地層を見ることができます。

## 安全情報

露頭へのアクセス	安全度	♥♥♥♥
落石や崖崩れ	安全度	♥●●
足もとの広さ	安全度	♥♥●
水の危険	安全度	♥♥●

この地点は、採土場となっており、毎年何度か重機が作業を行っています。露頭の向かいに土地を管理する方が住んでいるので、必ず事前に挨拶に行き、作業の有無を確認しましょう。場所によっては、崖の上になる観察場所もあるので、縁に近づかないように注意が必要です。また、狭い観察場所に人が集中することのないようにすることも大切です。

気づいたことを自分の言葉や、絵で書き込もう！

※もともとのスケッチの上にも書き込んで良いです！

① しま模様の様子を観察しよう。

※しま模様に見えるのは、なぜでしょうか？

② この地層は、何のはたらきでできた地層  
だろうか？ 観察して見つけた証拠を書き込  
み、推測しよう！

③ 地層の境目を探してみよう。  
※何種類の地層がみられるかな？



その他に気づいたこと

不思議に思ったこと

④ 化石から、地層ができた頃の環境を推測しよう！

※どんな化石が見つかったかな？ どんな場所に住む生物かな？

— 月 — 日 ( — )

— 年 — 組 — 番 — 氏 名 —